



令和4年12月19日
令和4年度学校だより NO.47④
加古川市立平荘小学校

大根をいただきました（1・2年生）

12月14日（水）に、地域の方から、1・2年生が大根をいただきました。
1年生の生活科では、『ふゆとなかよし（「ふゆをみつけたよ」）』の単元で、身近な自然や暮らしの中から冬を探し、冬の季節を実感する学習をしています。
丹精込めて育てられた冬野菜を子どもたちにプレゼントしていただき、本当にありがとうございました。



4年生と meet を使って防災の学習を行いました

12月15日（木）に、meet を活用しながら防災の学習を行いました。



4年生の防災の学習より（振り返り）

★阪神淡路大震災について、あなたはどんなことを思いましたか？

- とてもこわいなと思いました。
- 前まで阪神淡路大震災のことをそんなに考えていなかったけれども、授業を受けて、とてもこわいなと思いました。
- この地震で、たくさんの尊い命が失われてしまいました。こわいなと思いました。
- 阪神淡路大震災はとてもこわいし、もう二度と起こってほしくないと思いました。
- 阪神淡路大震災は、大切な命が一瞬で亡くなってしまうので、すごく悲しいし怖いと思いました。
- 6000人以上の人が亡くなるなんて、やばいなと思いました。
- たった15秒間で、6000人以上もの命が一瞬にして亡くなってしまったなんて、驚きました。
- 阪神淡路大震災は、一気にいっぱい命を奪ったのだなと思いました。
- 地震は怖いことと、命はとても大事なことが分かりました。
- 阪神淡路大震災では、15秒で多くの人の命が失われてしまいました。亡くなった人、家族を失った人は、とても悲しいと思います。
- 阪神淡路大震災は、とても大きな地震なのだと思いました。
- 亡くなった人の命は戻らないし、忘れてはいけないことだし、忘れないことだと思いました。
- 本当に、この地震は、いっぱい命が亡くなったのだなと思いました。私は、この地震のことを忘れないです。
- 阪神淡路大震災で、たった15秒間の揺れで6000人以上のたくさんの人が犠牲になって、とても怖いと思いました。
- ぼくたち4年生は経験していないけれど、どれだけ家族を失った人は心に永遠の医者でも直せない傷をおったことかと思いました。どれだけ辛かったかを知りました。自然で起きた事故で、どれだけたくさんの命（犠牲）を失ったかを経験していないぼくでも悲しみでいっぱいです。
- 阪神淡路大震災は経験していないけれども、いろいろな動画や校長先生の話聞いて、大地震はとても怖いと思いました。大切な人を亡くしてしまった家族は、とても悲しんでいます。大きい地震があったことがわかりました。お母さんが、高校1年生の時に、寝ていたら急に揺れて、机の上にあった教科書とかが地震によりどんどん落ちたそうです。1階の食器も落ちて割れたのを聞いて、お母さんが阪神淡路大震災で亡くなっていたら、私はいなかったのを切ったので、ありがたく思いました。命を大切に生きようと思いました。
- 二度と阪神淡路大震災のような大きくて犠牲者がたくさん出るような地震は起きてほしくないと思いました。地震はやっぱり怖いと思いました。
- やっぱり、地震で親族を奪われるのは苦しくて悲しいと思いました。
- 多くの人の命が、奪われて悲しいと思いました。



★学習を振り返って

- 地震は怖いなと思いました。
- 地震や津波は、たくさんの人たちの命を奪い、後にはいろんな建物の残骸しか残さないとても怖いものだとわかりました。
- これからも地震に気を付けたいです。
- 自助で助かった人は67%で多いことを勉強しました。勉強したことを忘れないから助かったのだと思います。
- 私は、この勉強をして、阪神淡路大震災で大切な命が亡くなった人の分まで、大切な命を生きていこうと思いました。
- ぼくも何かしたいです。
- 阪神淡路大震災のような地震が来ても耐えられるくらいにしたいです。
- 阪神淡路大震災は、ものすごい勢いで人の命を奪ったのだなと思いました。
- たった15秒で6434人もの尊い命が亡くなったということは地震は怖いとわかったし、命に感謝して毎日生きていきたいです。
- 地震や災害の時は、自分にできる備えをして、あいさつをしたいと思いました。
- 亡くなった人の命はももには戻らないし、忘れてはいけないことだし、忘れないことだと思いました。
- 命の大切さと、自分が生きているということはどういうことを学びました。
- 大震災のことを思い出したくない。でも、人々は子どもに教え、忘れてはいけないのだよと伝えてくれているのだと思います。
- 命は大切だし、地域の人たちに声をかけること（つながること）で、いざということに気付いてもらえて私の命が守れる（自分で備える）ことがわかりました。
- 地震はいつ起こるかかわからないので、備えることがやっぱり大切だと思いました。家では防災バッグ等は用意しているけれども、バラバラで避難する時の避難場所を決めようと思いました。
- 阪神淡路大震災は、忘れてはいけないということがわかりました。